

令和8年度 重点目標 「自ら問い、言葉でつながり、しなやかに挑み続ける」
～心の中に「やってみたい！やってみよう！」の火を灯そう～



どんぐり

佐呂間町立若佐小学校 学校だより
令和 8年 6月3日

～不易（ふえき）と流行（りゅうこう）～

佐呂間町立若佐小学校長 風 間 直 樹

6月に入りました。今週末の運動会に向けて練習も真っ盛りですが、急な暑さもあり、熱中症計で数値を確認しながら安全第一で取り組んでいます。台風の動きも気になるのですが、当日は暑すぎず、心地よい青空になることを祈るばかりです。

さて、6月といえば「衣替え」の季節です。一気に気温が上がったため、私も迷わず半袖で出勤しました。しかし、最近は「ナチュラルビズ」などの定着もあり、昔ほど明確な「季節の節目」を意識する機会も減ったように感じます。

皆さんは「不易流行」という言葉をご存じでしょうか。江戸時代の俳人・松尾芭蕉が示した理念で、「いつまでも変化しない本質的なものを大切にしながら（不易）、新しい変化も柔軟に取り入れていくこと（流行）」という意味です。私は、これこそが学校教育に求められている姿勢だと考えています。

以前、防災に関する話を子どもたちにした際、「地震、雷、火事、〇〇〇」の最後には何が入るでしょう？と問いかけてみたことがあります。子どもたちは何と答えたと思いますか？

「津波！」「コロナ！」「熱中症！！」……どれも今の時代を映す切実な正解です。ご想像の通り、昔ながらの「おやじ」という答えは出てきませんでした。

今なら「ヒグマ！」「SNS」や「闇バイト」という言葉が返ってくるかもしれません。

時代が変わっても決して変えてはならない「不易」のもの。それは、子どもたちの「豊かな心」と「健やかな体」の育成です。命を尊ぶこと、思いやりの心をもつこと、挨拶を交わし感謝し合うこと。こうした人間としての根幹は、生成AIがどれだけ進化しようとも、時代を超えて受け継いでいくべきものです。

一方で、学校が時代に合わせて柔軟に変えていくべき「流行」もあります。現在、子どもたちは一人一台の端末を活用し、自ら調べ、表現する学習を進めています。これからは、正解のない問いに対して仲間と協働しながら解決策を探る「探究的な学び」が必要です。「おやじ」に怒られ、生成AIに相談して、大変なことになってしまわないように、……そんなことにならないよう、ICTやSNSとの正しい付き合い方を学ぶことも、現代の重要な「流行」の学びです。

変えてはならない本質（不易）を見失わず、新しい時代の流れ（流行）を敏感に捉えて教育活動に生かしていくこと。このバランスが何より重要だと考えています。

保護者の皆様にとって、子どもたちに「これだけは変わらずに伝えたい」と思う「不易（本質的なもの）」とは何でしょうか。

最後に、もう一つ昔の言葉をご紹介します結びといたします。

「いつまでもあると思うな、親と金」——。実はこの言葉には、続きがあるのをご存じでしょうか。子育てや教育において、非常に「言い得て妙」な言葉が続きます。お時間がございましたら、ぜひ検索してみてください。

令和8年度（2026年度）6月の行事予定

1	月	読み聞かせ（3/4年）	16	火	全校遊び、パーマ市交流団来校
2	火	全校朝会、内科検診	17	水	わかさっ子漢字、新体力テスト
3	水	運動会総練習 わかさっ子漢字	18	木	わかさっ子計算
4	木	わかさっ子計算	19	金	読み聞かせ（3/4年）
5	金	運動会前日準備、読書	20	土	
6	土	令和8年度若佐小大運動会	21	日	社福協議会リサイクルバザー
7	日		22	月	読み聞かせ（5/6年） 5・6年交流学习（佐小）
8	月	運動会振替休業日	23	火	
9	火	3/4年さろま学、なわとびタイム	24	水	わかさっ子漢字
10	水	避難訓練、わかさっ子漢字	25	木	わかさっ子計算
11	木	わかさっ子計算、あおぞら号 佐呂間町植樹祭、2年生6時間開始	26	金	読み聞かせ（1/2年）クラブ③
12	金	読み聞かせ（5/6年）、委員会	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	読み聞かせ（3/4年）、個人懇談
15	月	読み聞かせ（1/2年）	30	火	個人懇談

若佐小学校のこコマ

高学年調理実習



はじめてのなわとび



放課後みんなでブランコ



今年度書写の先生が変わり、野村陽子先生になりました



昆虫教室
みんなで
カブトムシ
の幼虫を
育てます



新しいALTのジェシーさんです



朝顔も発芽しました



クラブ活動

